

2008 年度

科目名 ゼミナールⅠ	対象学科・学年 人間人社3回生	担当者 紙谷 鈴代
授業テーマ 論文としての質を高める努力		
授業の概要と目標 卒業論文を、書くためには、関心のある分野の可能なかぎりの資料集め、その調査、分析の過程から、テーマの決定（早くから決めている場合も勿論多い）、さらにテーマに関連する資料を検討し、関連の論文にあたったりするたいへんな時間と忍耐力を要します。なるべく3回生のうちから少しずつ準備を始めておくことが望ましいでしょう。		
評価方法 出席 取り組み姿勢		
テキスト	著者	出版社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 このゼミでは、ゼミ生の方の応援の形が基本ですが、 1. 論文を書く上での心構え 2. 論文としての質 3. 論文の独創性 4. 図書館資料検索ガイダンス 5. テーマの候補選び 6. テーマと考え方 7. 研究計画書提出 8. グループでの発表 9. 仮の章立て 10. 資料収集状況 11. テーマと方針資料収集 12. 参考文献を読む 13. 参考文献を読む 14. 資料の整理 15. 資料の整理 16. 各章ごとに骨子をレポートにまとめる 17. 各章ごとに骨子をレポートにまとめる 18. 部分発表 19. 部分発表 20. 検討会 21. 質的向上をはかる 22. 資料の追加収集 23. 資料の追加収集 24. 部分発表 25. 部分発表 26. 検討会 27. 検討会 28. 弱点補強 29. 弱点補強 30. 独創性		